

叫「廣」、從南到北的長度叫「袤」と説明し、『淮南子』「天文訓」の「欲知東西南北廣袤之數者、立四表以爲方一里距」の用例を引く。

○塵 ……戸分の宅地の広さ。一畝半（一説に二畝半）。

▼畝……土地の広さの単位。周代は六尺を一步として百平方歩、秦以降は五尺を一步として二百四〇平方歩を一畝とする。

『漢語大詞典』には、「古代平民一家在城邑中所占的房地、後泛指民居、市宅」と説明し、

〔『周礼』地官遂人〕上地夫一塵、田百畝、菜五十畝、餘夫亦如之。

〔『孟子』滕文公上〕遠方之人聞君行仁政、願受一塵而爲氓。

〔『孟子』公孫丑上〕塵、無夫里之布、則天下之民皆悅、而願爲之氓矣の用例を引く。

○盈 ……超過する、あまる。

43○堆 ……うず高く積み上げる。

○甃 ……(動) かわらで井戸を作る。

(名) 井戸の内壁、また井戸の内側にはるかわら。 ↓ 補説①

44○籬疎……竹や柴を粗く編んだ垣。「籬」は、「まがき、ませがき」の意で、「疎」は、「あらい、まばら」の意。

45○陳根……古い草の根。枯れずに年を越した宿草。(冬、土中に残り、春に芽を出す)

『漢語大詞典』には「逾年の宿草」として、『礼記』「檀弓上」の「曾子曰、朋友之墓、有宿草而不哭焉。漢鄭玄注、宿草、謂陳根也」の用例を引く。

○葵 ……野菜の名。アオイ科の二年草。葉を食用にする。フユアオイの古名。(冬葵……アジアの亜熱帯・温帯